

日本人観光客・出張者のすり・置き引き被害が多発中！ (注意喚起)

2018年12月4日
在フランクフルト日本国総領事館

最近、日本からの観光客や出張者がフランクフルト市内のホテル、レストランや電車内等で、すり・置き引きの被害に遭うケースが急増しています。

犯罪統計資料によると、ドイツでは日本の6倍以上の犯罪が発生しています。外出時はもちろん、ホテルの中でも、決して警戒心を緩めることなく、パスポートと貴重品は肌身離さず持つように注意して下さい。

最近の具体的な被害事例

【ホテルで】

- フロントでチェックイン中、足元に置いていたカバンが無くなっていた。カウンターに置いていた財布が無くなっていた。
- 朝食会場(ビュッフェ形式)で、席取りのためテーブルにカバンを置いて料理を取りに行っている間に、カバンが無くなっていた。
- エレベーターで、ジャケットのポケットから財布が抜き取られた。

【レストランで】

- 椅子の背もたれにハンドバッグを掛けて食事していたら、いつの間にか無くなっていた。空いていた隣の椅子に置いていたバッグが置き引きされた。

【電車の中で】

- 新幹線(ICE)の車内で、網棚にバッグ(パスポート在中)を置き、居眠りをしていたら、バッグが無くなっていた。



パスポート・貴重品は常に肌身離さず！！

万が一、被害に遭ってしまったら、まずは警察へ届け出て「被害届出証明書」を受領して下さい。

●警察:110 ●消防:112

在フランクフルト日本国総領事館 領事部
Generalkonsulat von Japan
Friedrich-Ebert-Anlage 49, MesseTurm 34.OG
60327 Frankfurt am Main
Tel: +49-(0)69-2385730 / Email: konsular@fu.mofa.go.jp